

基本理念

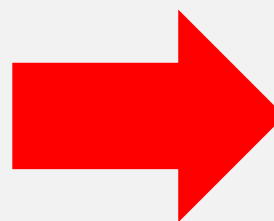
- 1 若い世代の所得を増やす
- 2 社会全体の構造や意識を変える
- 3 全てのこども・子育て世帯をライフステージに応じて切れ目なく支援する

Point1

経済成長実現と少子化対策を「車の両輪」に

経済成長の
実現

少子化
対策



若者・子育て世代の
所得を伸ばす

持続的で構造的な賃上げと
人への投資・民間投資

経済的支援の充実

少子化対策の
財源

徹底した歳出改革等で確保

予算（公費）の節約効果、社会保険負担の軽減の効果を活用し、国民に実質的な追加負担を求めることなく、支援金の枠組みを構築する。

Point2

「3兆円半ば」の規模

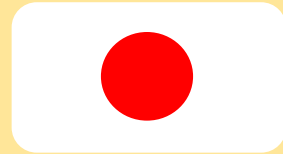
2030年代
初頭までに **倍増**

5割以上【増】

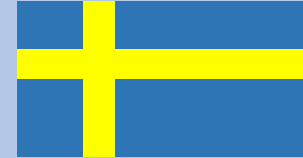
こども家庭庁予算

**+ 3兆円
半ば**

大宗を3年で実施



こどもひとり当たりの
家族関係支出で
OECDトップの
スウェーデン
に達する水準



Point3

スピード感

今年度から

- ・ 出産育児一時金の引き上げ
- ・ 0～2歳の伴走型支援など

来年度から

- ・ 児童手当の拡充
- ・ 「こども誰でも通園制度」の取組など

さらに

- ・ 先送り（段階実施）になっていた「高等教育の更なる支援拡充」
- ・ 「貧困、虐待防止、障害児、医療的ケア児支援」を前倒し

該当する方

- ・ **お子様を同伴している方**
- ・ **妊娠中の方**



<お願い>

優先受付を実施しているため、順番が前後する場合や受付までにお時間を頂戴する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

みなさまのご理解とご協力をお願いいたします



令和5年6月22日

資料5

ほっかいどう
こどもまんなか
応援サポーター
宣言



本日、「こどもまんなか応援サポーター」になることを
宣言いたします。

★企業や団体の皆様へのお願い★

- 「こどもまんなか応援サポーター」としての取組にご協力願います。
- 取り組みをSNSやYouTube上でハッシュタグ「#こどもまんなか やって見た」をつけて発信ください。
- 一般の方が利用する施設や店舗等において、可能な範囲で、妊娠中の方やお子様連れの方の窓口での優先案内や優先駐車場の設置、授乳スペースの設置等の取組にご協力願います。